


たんぽぽ



N O . 3 2
H I . 1 . 2 7
—発行—
〒869-12
熊本県菊池郡
大津町森54-2
社会福祉法人
三気の会
三気の里
TEL096
293-8100

祈る

理事長 田中 稔

今年の正月は良い天氣に恵まれました。毎年元旦には、以前近くに住んでいた事もあって健軍神社へ家族揃ってお参りに行きます。人ごみの中を長男を囲む様にして参道を歩きますが、本人は何事が解らずあまりの人出に緊張した顔をしています。駆け出したり、大声を出したりしないだろうかと、気を配りながら神殿の前まで行き、皆が健康で過ごせる事を祈りつつ大急ぎでお参りを済ませます。引いたおみくじは「今年も動かず足元を見よ」でした。御尤もです。長男が、参道の出店で何か欲しがりましたがトラブルにならないうちに退散しました。本人は不満足でいつまでもこだわって膨れ顔で

した。こんなお参りですから、私達が来た事を神様もなかなか覚えてはおられないでしょう。

自閉症児者への療育の実践者の一人である石井 聖氏の本を読んでいますと、彼らが思っている事、考えている事を実践しようとしていろんな人や社会の枠と衝突して苦悩した事が書かれていました。自分の仕事、生き方への想いが強い人程、衝突も苦悩も大きい様です。

人の生き方は「自我」をエネルギーとしてある面がありますが「自我」をコントロール出来ると違つた見方、考え方が出来ます。これらの事は自分自身と対話しながら自分で気付くしかないわけで、その対話の方法を教えてくれる物のひとつが宗教的、哲学的な考え方

であろうと思います。石井氏は本の中で自分で出会った宗教書、哲学書を掲げています。石井氏の人間的深さを教えられます。

祈りについて石牟礼道子さんが書かれた物に「夕暮れの川の辺で泣いている赤児をあやしむながら、若い頃の私は葦の葉を摘んでは唇にあてて吹いたり、笹舟に折ってはいくつも海の方へ流してやった。

悪かわざわいは 草の舟

よかしあわせは ぼんのくぼ
そうつぶやきながら抱いている子のぼんのくぼにしあわせのしるしが隠されてでもいるかの様に片掌を当てて祈った」というのがあります。

営利でもなければ療育理論でもありません。子供への「想い」「祈り」が施設を作った出発点なのです。



療育シリーズ

動けない

園長 土井尚典

A君は昭和62年5月入園である。

自閉症及び重度精神遅滞という診断であった。診断書には①多動②多動に伴う無断外出③夜間不眠④けいれん発作が記載されていた。投薬状況はテグレトール、レボトミン、ニューレブチル、アキネトン、ノイキノン、アドビオール、ネルボンなど、抗てんかん剤、向精神病剤、眠剤などの薬であった。当時の様子は膝を両手で抱えて座り、膝と両腕の間に顔を埋めて声を出していることが多く、時々顔を上げると目の玉だけが左右に動き、また顔を沈めるという動きが殆どであった。職員が目を見離すと昼夜を問わず、また雨風ものともせず飛び出して行った。

やって見ることにした。薬を徐々に抜いて来ると表情は笑顔が見られ、表情が柔らかくなって来たようであった。また、顔色も良くなって来た。しかし、指示に対する動きは段々悪くなって来て、手を噛むパニックが増えて来た。指示をして、方向づけをされた行動をしなればいけないときは、殆ど動かずひざ抱えの姿勢か寝そべっており、絶えず歌のメロディーや声を出していた。食事、入浴など好きなことも移動を厭がり、声かけだけで移動出来ず、引つ張ったり、抱えたり、押したりして移動させていた。指示は殆ど聞こえないか、従うのを拒否しているようであった。顔はそんなときは、いつも熱く、興奮しているようであった。睡眠は取れなくなって来た。特に帰宅時にひどくなった。

そこで、①彼は「動けない」のか、「動こうとしない」のか、②頭の中をいつも「何か」が支配しているのか、③支配しているとすれば「何か」について、ケース会議を開いた。24時間の行動の事実とその分析を行った。結論は「外に出たい、お店に行きたい、家に帰りたい」と言ったことが24時間、頭を支配しており、「動けない」のでないか。その状態の心に指示をして、外から入り込もうとする強い抵抗に会い、パニックになるのではないか。パニックになったとき、彼との接点が出る。「指示に従わせる」為の心理的ブロックは全く効果がない。物理的に強制するしかない。力づくでやった場合、確かに徐々に改善されて来た。しかし、彼の力が余りにも強く、体重もある。移動だけでこんな状態であるから、彼の負担も相当大きいだろうし、人手も足りない。このことを医師・保護者・担当で話し合うことになった。

「動けない」と言うことは本人もきついでろうし周りもきついでろう。本人の行動と周りの人が許容出来るレベルで、向精神薬(ニユ

ーレプチル、セレネース)を再開した。

入園当時とどこが違うかと言えば、本人の①無断外出は同じであるが②食欲があつて顔色も良い③表情は生き生きして楽に動いている(ポーツとしていない)。指導する側から言えば①何の為に薬を使っているか分かつていない(安心)②指示が通り易くなった(日常生活を彼と楽しめる)③帰宅時の眠剤(レボトミン、ベゲタミンA)は調整に時間が掛かった。

無断外出は日課のようにあるが「動ける」ようになった証拠である。「よし」とするか!

冬季帰宅について

森川 瑋介



さあ、今日から久し振りの長期の帰宅。誠の大好きな父の車でのドライブ、ショッピングが出来るぞと喜び勇んでの三気の里出発までは良かったけれど、空港近くま

で来て突然の事故。車は大破。それでも誠君の日ごろの乗車時のマナーの良さが物をいい(シートベルト)かすり傷ひとつ無く、無事。相手方も怪我が無く不幸中の幸でした。誠君も生まれて初めての体験をしどんな気持ちだったか。ああ、これで楽しみも半減、いやになったなと言う感じ。30日にもちつきをし、誠君も丸めたり並べたりでの応援。今年の暮れには、久し振りで石うすを出して誠とついでみようかと計画しています。誠の体調が休み前から少し悪かったけれど、どうにか元気で過ごせました。昨年から誠に自分専用のサイフを持たせ、自動販売機などから自分で自由に好きな物を買える様にして様子を見てます。今年はお年玉に千円札を貰い、喜んで自分のサイフにしまいました。昨年までは貰っても少しも喜ばなかったのに。自動販売機に百円玉を入れて買い物をし、必ずつり銭の返却レバーを回すものだから幸か不

幸か、たまには百円玉が余分に出て来ます。そんな時は親子で大喜び。宮参り、市内へのショッピングとあつという間に休みも終わり、元氣一杯での三気の里への帰還。今年も兄の成人式。来年は誠君の成人式。親子で大変楽しみにしております。こんな誠君ですが、先生方父兄の皆さん方、今年もよろしくお願い致します。

初顔合わせ

坂本由美子



肌寒い正月の3日、どんな人が来てくれるのかなと心待ちにしながら掃除をしていると、一番のりで荒牧さん親子がやって来た。寒さにほの赤くなったほっぺの顔をゆるませて、「おめでどう」と言った。しばらくすると、中村さん親子、林さん親子がやって来た。総くんは、三気の里に連絡帳を持って来ていたり、着いたとたん部屋に行き替えたりとちよつと遊びに来たという感じではなく、また

3 班 初観望・おしくらまんじゅう

頂上は風が強かった。握り返す手も自然、力が入った。「寒い…。」

寒いはずである。ここに来る途中の路面の端々には、もう昼も過ぎたというのに、まだ白いものがちらほらと姿を見せていた。子供達は皆、石像の影に身をひそめて、寒さがどこかへ行ってしまふのを待っている。身を寄せ合い、石のようにじっと動かず待っている。「よし、いっちょおしくらまんじゅうでもしょっか」。田之上指導員のかけ声で、皆仕方がないと言いたげにのろりと立ち上がる。腕を組んで、腕を組んで、腕を組んで…。「中央に、あっ、稔くんがいい。」するりと稔くんは輪の中央に入った。「それ！おしくらまんじゅう～押されて泣くな、おしくらまんじゅう～押されて泣くな！」2、3度、声を限りに叫んだらうか。リタイヤー番哲也くん、それからは皆次々と輪から離れて行った。最後に残ったのは稔くん。さっきまで泣きそうな目をしていた稔くんは、今度は本当に泣き出してしまった。しかし、そこで職員が皆一斉に笑ったのは何故だったのだろうか。つまりは、実にタイミングよく押されて「負け」てしまったのである。

駐車場へと下る道に入る前、もう一度『大観望』を見渡す。今年も一年、良い年になりますように一合掌。

坂本信

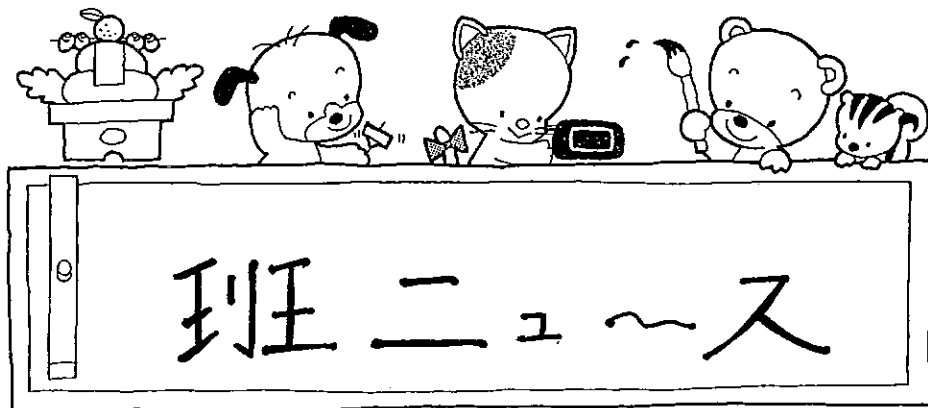


4 班 コーチ募集

北風が吹き抜け、白く雪化粧した阿蘇山を眺める足元はバリバリの霜柱。自然と戯れ、土と遊ぶとは言うものの、4班にとってはとてもつらいこの季節。農耕らしい事と言えば野菜（大根、白菜、高菜、山芋）の収穫くらいしかやっていませんが、気合を入れて頑張っているのが、何と『漬け物』なのです。みんなが頑張ってくれた畑一面の野菜を『畑でダメにしたり捨ててしまっは申し訳ない』という事で始めましたが、いざやるとなると『桶が無い！』『塩が無い！』と行き当たりばったりな職員の性格を反映して右往左往しております。今のところ、そこそこには食べられる漬け物が出来て、園の朝食に出たり土曜日に販売したりしておりますが、まだまだ畑には大量の原料があり、気合を入れておいしい漬け物を作らねばという感じです。そこで『漬け物なら私に！』と自信のあるお母さん、いらっしゃいましたらコーチをして下さいませんか？園生と一緒に漬け物を作るのも楽しいものですよ…よろしくお願い致します。

P S うちの女子職員がぬかみそ臭くなる前に、いつでも嫁に行ける様教えてやって下さい。

東



1班 ライバル登場

1月8日から新しく三気の里、そして1班の仲間になったのぶはるさん。おしゃべりは上手で作業は「何でもやります」と器用にこなす実力派。とあって、忠ちゃんや武ちゃんと目と目を合わせては火花がバチバチ。強力なライバルの登場に、ちょっと慌てている始末。最初の2～3日は、指導員が間に立っては「仲良くしようよ」と声をかけたり、「1班のお友達になった人だよ」とお互いを紹介したりだったけど、1週間も立たないうちにすっかり1班に溶け込んでいきました。

さて、平成2年になっても洗濯と室内作業を中心にやっていく1班。昨年10月頃から始めたカップのシールはぎ作業では、いままでシールの取り方が分からなかった園生が取り方を覚え、奇麗に取れなかった園生が丁寧に奇麗に取れるようになり、作業が楽しくて笑顔が出て来る園生もいて、正月を過ぎたとたんに急成長。皆、のぶはるさんに負けまいと頑張っているのかな？

……Fight!

平川

2班 仕事始め

新しい年を迎え、みんなの志しも新たに「がんばるぞ!」と、いった意欲が見られ、初日よりお風呂掃除、ろうか掃除、外作業と、寒い中よくがんばってくれています。ところが、職員の方は… というと、昨年暮れにつけた大根の味見をしたら、塩が効きすぎて食べられず、つけなおさなければならなかったり、みんなが、がんばって運んでくれた土のうを反対向きに積んだり、早くも前途多難といった感じです。

このように始まった一年ですが、みんなで力をあわせてがんばって行きたいなあと、思っています。

p s, 昨年の秋より始めたリース作りが、だいぶ軌道に乗ってきました。現在はバレンタインデー用のかわいいリースを作っています。ほしいなあと思う方は、ぜひ御連絡下さい。

橋本

林くんは、園の中を歩き回り色々物色していた。久し振りに見ると彼らの動きも新鮮に感じてしまい、おかしさのあまり笑ってしまった。お昼になると、松枝さんファミリーと坂本さんとおばあちゃんもやって来た。緊張した面持ちの創くんは、お茶とお菓子を出されてニンマリ。由美ちゃんは女の子らしく着物を着て美しさを披露していた。その他、内密に婚約者を披露した職員もいたな。

みんな年頭の願いを心にひめながら書き初めを行なった。ほんとに『初顔合わせ』という新鮮さがありお正月のなごやかな雰囲気もあり楽しめた会でした。

クリスマス会

清田 美加



どこへ行ってもクリスマス一色の十二月。ここ三気の里も少しづつクリスマス色に染まって行きました。園の中庭には大きなツリーがキラキラ輝き、十二月二十一日のクリスマス会へ向けて準備が着

々と進められました。ささやかにするはずだったクリスマス会。いつの間にか仮装パーティをしようとしたのがかりなものへと変わってしまったのです。やると決まったら、どことんやってしまう三気の里の人たち！きつと準備は大変なものだったでしょうね。その甲斐あつてかみんなすばらしい仮装ができました。いつも作業班で活動しているけど、今回は、生活棟での行動。園生も職員も戸惑っていました。各棟の色が良くでていたようです。仮装させられる園生は、きつと、何でこんな格好をするのだろう？と思つたに違いありません。

しかし、なりきっていた園生が多かつたのには驚きました。今日、遊びに来て下さったボランティアさんも、それぞれ思い思いの格好をして下さいました。みなさん、とってもすてきでしたよ。

仮装が終わった後は、シャンペンで乾杯！おいしいケーキを食べ、

みんな満足顔。お腹も一杯になつたところで、みんなの大・大・大好きなディスコ・タイム！乗りに乗って踊っていましたね。我を忘れて踊っていた人もいたのではないのでしょうか？

あつという間に楽しかったクリスマス会も終わり、まだこのままの格好でいたいと駄々をこねた人いませんでしたか？もう、ねる時間です。さあ替えて！——お・や・す・み——いい夢みてね。

食卓当番業中

クリスマス奮戦記

待ちに待った三気の里クリスマスパーティー本番の日、厨房内はまたもや殺気だっていた。今日のデイナーのことでみんな頭がいつぱいだ。手巻き寿司とサンドイッチ、サラダにフルーツ、そしてメインディッシュのローストチキン！年に二、三度やって来る超忙しさである。今日の段取りは、まあやってみるしかない。そんな時、応援

に駆けつけてくれた強力なスケツト日置さんありがとう。どうにか先が見えて来た頃、いつも必ずやって来るどんでん返し！焼きたてを出そうとかまえていたローストチキンがまだ焼けないのだ。しかし、ここはセルフサービスの特権である。遅れて来た人達の分がちょうど焼きたてとなった。このローストチキンと、仮装大会での園長扮するローストチキンはどちらがおいしかっただろうか。肉付きは、ん。味は、ん。かな？ 牛嶋

ぼらんていあ通信

先日、看護婦をされている方が休暇を利用して遊びに来て下さいました。前日に電話連絡を戴いての、殆ど飛び込みでのボランティア。私達のほうからお願いして来て戴くことが多くなっている今日このごろ、その勇気とやる気に感激しました。

皆さん、三気の里はいつでも遊びに来ていいんですよ！



もちつき大会
平成2年 2月24日 午前10時

ぼらんていあありがとうございます

12/21 クリスマス会

サンタクロース

トナカイ

ピーターパン

アンパンマン1号

アンパンマン2号

殿&姫 池田聡子

ビビンバ1号

ビビンバ2号

田之上あかね

内田道子

1/6 堆肥運び (皆さんすてきな仮装でした)

1/23 園内活動

坂口耕一

梶原由美 (敬称略)

今村由紀

山本姿子

小野リカ

田之上準斗

坂口耕一

小崎千和

岩下元美

柴田枝里子

笹原春代

成人式

園長土井尚典

本年の成人は3名いました。建ちゃんは一八代でした。穂くんは希望荘の成人式に出席した後、大津町の成人式にいきました。典くんは大津町の成人式に行きました。大津町は西岡町長をはじめ町職員が障害者に理解があり、気持ちの良い成人式を受けることが出来ました。

三気の里でも1月18日に新成人3名をひな壇に据えてささやかな成人式を夕食を兼ねてしました。年令20才で成人ですが、障害者の成人とは何だろうな？と思えます。「どんな人間に成って欲しいのか？」しっかり腹を据えて障害者と共に歩まないと道に迷いそうです。

お礼

熊本市の「モリタヤ」さんより、女の子へすてきなプレゼント(アクセサリー)が届きました。これからは、目一杯おしゃべりして出掛けなくっちゃ！と喜んでいきます。本当にありがとうございます。

2月行事予定

1(木)4班ㄱ 動作法	11(日)	21(水)
2(金)	12(月)V0学習会(自然の里)	22(木)1班ㄱ 動作法
3(土)シート交換	13(火)	23(金)大掃除
4(日)	14(水)	24(土)もちつき
5(月)	15(木)2班ㄱ 防災訓練 動作法	25(日)
6(火)	16(金)	26(月)
7(水)	17(土)シート交換	27(火)
8(木)誕生会 3班ㄱ 動作法	18(日)	28(水)
9(金)	19(月)	
10(土)帰宅日 父兄会 保護者会	20(火)	

※ 17、18日 九州山口地区自閉症研究会(都城社会福祉センター)

後援会云々だより

新しい年のスタートです。今年もよろしく願います。まだまだ寒さは続きますが、皆様が明るく元気に過ごせますように・・・。

今年最初のご入会ありがとうございました。

平成元年度後援会会員紹介

- 大塚鮮魚店 荒牧幹雄
- 中野いく子 白浜哲也
- 田之上健一 岡部吉郎
- 山形健志 ※敬称略

一月二十二日付け



新入園生紹介

1月8日に入園しました宣陽です。名前を読める人は少ないと思いますが「のぶはる」といいます。歌と踊りが得意で、たまに冗談を言って人を笑わせます。1班で毎日元気に働いています。 武藤

与気になる

栄養養の話題

寒さたけなわの今日此の頃。あなたは風邪をひいていませんか。あまりに身近な病気なので軽く考えて、寝込んでしまったという事もしばしばです。まずは、毎日の食生活を再確認し、十分な睡眠と共に頑張りたいものです。

風邪をひかない為には、良質の蛋白質(魚肉卵、牛乳、豆腐等)をとり、体を暖め寒さに対する抵抗力を高めます。次に、エネルギー(穀類、油脂類)を補い体温を保持し、喉や鼻の粘膜を丈夫にするビタミンA(緑黄色野菜)を多くとり、風邪のウィルスの感染を防ぐビタミンC(柑橘類)を補給します。

以上の様な事を心がけ、一年のうちでも最も楽しい時期をベストの体調で望みたいものです。帆保

編集後記

紙面の都合により「やろう会日程」は割愛させて頂きます。詳細は職員までお尋ね下さい。 浮